

# くまとり議会だより

平成23年8月発行

No.14

発行責任者／熊取町議会議長 鈴木 実  
熊取町野田一丁目1番1号 ☎072-452-9023



◀▼七夕 in 煉瓦館



▲中央小学校 運動会



▲長池オアシス ハス祭り

## 9月定例会予定

傍聴にお越しく下さい

- 会議はいずれも午前10時から  
(9月13日の議会運営委員会のみ午後1時30分から)
  - 定員は40人、議案書を10冊用意しています。
- 日程は変更する場合があります。直前にお電話などでご確認ください。

- 本会議 9月6日(火)・7日(水)・8日(木)  
9日(金)・30日(金)
- 委員会 (別室で音声のみ)
  - 【議会運営委員会】 8月31日(水)・9月13日(火)
  - 【事業厚生常任委員会】 9月13日(火)
  - 【総務文教常任委員会】 9月14日(水)
  - 【決算審査特別委員会】 9月16日(金)・20日(火)・  
22日(木)・28日(水)

もくじ  
第2回臨時会  
6月定例会

第2回臨時会報告	2・3 ページ
6月議会報告	4・5 ページ
一般質問	6～10ページ
京都大学原子炉実験所の研究炉(KUR)と 原子燃料工業(株)熊取事業所(原燃工)の安全性について…	11ページ
議会報告会予定	12ページ

# 第2回臨時会

平成23年第2回臨時会は5月12日(木)に開かれました。

## 立候補制により正・副議長を選出する

### 就任ごあいさつ

#### 議長就任にあたり

議長 鈴木 実

町制施行六十周年を記念する年に、議員各位のご推挙により議長を勤めさせていただくことになり、身の引き締まる思いであります。



公正公平を基本に、町民皆様方に開かれた、わかりやすい議会を目指して頑張つてまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

また二十五年目を迎えるミルドラ市との姉妹都市締結での議員派遣の在り方、周辺市町に合わせた議長任期についても検討をお願いしております。熊取町のスローガンで

あります、「みんなが主役『やすらぎと健康文化のまち』」を目指し、理事者の皆さんとともに住

民福祉向上のために頑張りますので、皆様方のご理解をよろしくお願いいたします。

#### 議長を補佐し、

#### 公正・活発な議会運営を

副議長 白間 泰 男

第2回臨時会での副議長選挙により、議員のみならずの温かいご支持でご推挙いただきました。もとより微力ではありますが、誠心誠意、議長を補佐し、公正・活発な議会運営を目指してまいります。



現在、本町を取り巻く環境は大変に厳しく、解決しなければならぬ課題も数多くございます。しかも、議会に対する住民の期待は大きく、その責任は重大です。幅広い正確な情報の下、議会

は町民の為に審議し、決定してゆく思いを強くしております。今後ともなお一層のご指導ご鞭撻をよろしくお願ひ申し上げます。就任のごあいさついたします。

議会議長及び副議長の選挙について

議長に立候補した者

①鈴木実議員

候補者が1名のため、鈴木実議員が議長に選出される。

副議長に立候補した者

①鯉谷陽子議員

②白間泰男議員

投票の結果

①鯉谷議員 4票

②白間議員 10票

白間泰男議員が副議長に選出される。

監査委員の選任同意について

(全会一致で同意)

議会選出の監査委員に梶谷直人氏の選任に同意。



専決処分報告

(全会一致で承認)

①国民健康保険条例の一部を改正する条例

出産育児一時金を35万円から39万円に改正(平成21年10月から平成23年3月までの経過措置が終わるため)

②平成22年度一般会計補正予算(第8号)

事業確定により5,617万円減額。

③平成22年度土地取得特別会計補正予算(第1号) 利子確定により9千円増額。

④平成22年度下水道事業特別会計補正予算(第3号) 事業確定により2,602万円減額。

⑤平成22年度老人保健特別会計補正予算(第2号) 事業確定により24万円増額。



## 熊取町議会役職一覧

常任委員会委員・議会運営委員会委員の選任、特別委員会の設置と委員の選任、各委員会の委員長と副委員長の互選結果は下記のとおりです。

議長：鈴木 実 副議長：白間 泰男 監査委員：糺谷 直人

委員会名	委員長名	副委員長名	委員名	定数
総務文教常任委員会	渡辺 豊子	佐古 員規	田中 正旗、糺谷 直人、 服部 脩二、藤本 龍、 江川 慶子	7名
事業厚生常任委員会	矢野 正憲	糺谷 陽子	坂上巳生男、重光 俊則、 奥野 博通、鈴木 実、 白間 泰男	7名
議会運営委員会	田中 正旗	糺谷 直人	矢野 正憲、糺谷 陽子、 服部 脩二、奥野 博通、 白間 泰男	7名
原子力問題調査特別委員会	重光 俊則	坂上巳生男	渡辺 豊子、矢野 正憲、 糺谷 陽子、藤本 龍、 鈴木 実	7名
空港対策特別委員会	糺谷 直人	服部 脩二	佐古 員規、江川 慶子、 奥野 博通、鈴木 実、 白間 泰男	7名
都市計画道路建設促進特別委員会	坂上巳生男	藤本 龍	渡辺 豊子、田中 正旗、 重光 俊則、佐古 員規、 江川 慶子	7名
広報委員会	矢野 正憲	糺谷 陽子	渡辺 豊子、田中 正旗、 重光 俊則、藤本 龍	会派から1名 6名

### 会派構成 (○印は幹事長)

日本共産党 熊取町会議員団	熊取公明党	新風クラブ	改革クラブ	新政クラブ	一新の会
○坂上巳生男 江川 慶子 糺谷 陽子	○渡辺 豊子 白間 泰男	○藤本 龍 奥野 博通	○糺谷 直人 重光 俊則	○田中 正旗 鈴木 実 服部 脩二	○矢野 正憲 佐古 員規

# 6月定例会

平成23年6月議会定例会は、6月14日(火)に開会、6月28日(火)に閉会しました。  
この定例会で16の案件を審議し全て可決・承認しました。

**税条例の一部を改正する条例の専決処分報告について**  
(全会一致)

東日本大震災に係る雑損控除額等の特例として、第34条5項目を追加し平成23年4月27日から適用するため。

**平成23年度熊取国民健康保険事業特別会計補正予算の専決処分報告について**  
(全会一致)

平成22年度の収支見込額が1千万円の赤字となり、繰上げ充用をしたため。

**人権擁護委員候補者の推薦について**  
(全会一致)

人権擁護委員箕原園恵氏の任期が平成23年12月31日付けで満了。後任として、前田美穂子氏を推薦。

**人権擁護委員候補者の推薦について**  
(全会一致)

人権擁護委員藤原光子

氏の任期が平成23年12月31日付けで満了。同氏の再任。

**税条例の一部を改正する条例**  
(全会一致)

地方税法の一部を改正する法律が公布されてこれに伴う条例改正。

住宅借入金特別税額控除の適用を受けていた住宅が、東日本大震災により居住できなくなった場合でも、引き続き税額控除を適用できるとする。

平成24年1月1日施行

**町立小・中学校の扇風機の購入について**  
(全会一致)

普通教室及び支援学級  
(各教室4台)

購入物品

扇風機(壁掛扇)

532台

指名競争入札

契約先

イオンモール りんく

う泉南上新電機(株)

契約金額

869万9,999円  
平成23年度熊取町一般会計補正予算(第1号)  
(全会一致)

歳入歳出予算の総額から3,882万3千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ112億1,144万1千円とする。

歳入では、使える英語プロジェクト事業補助金等の増額。

歳出では、議員定数の削減、議員辞職等による減額、グループ長級の管理職手当廃止等による減額。

**下水道条例の一部を改正する条例について**  
(全会一致)

社団法人日本下水道協会

の公益法人制度改革による定款変更に伴い、

「社団法人日本下水道協会大阪府支部」を「大阪府

下水道協会」に改める。

下水道協会」に改める。

本町において住居表示を実施する市街地の区域及び当該区域における住居表示の方法について  
(全会一致)

大久保および池の台等の一部の区域において住居表示の方法を街区方式とする。

**平成23年度下水道事業特別会計補正予算(第1号)について**  
(全会一致)

1,095万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額を10億8,385万3千円とする。

人事異動による人件費の増額及び下水道工事の移設・補償等での増額による。

**平成23年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)について**  
(全会一致)

223万9千円を削減し、歳入歳出予算の総額を49億7,274万7千円とする。

人事異動と管理職手当の廃止に伴う、人件費の削減による。

**平成23年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について**  
(全会一致)

30万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を3億7,870万8千円とする。

人事異動に伴う、人件費の増額による。

**平成23年度介護保険特別会計補正予算(第1号)について**  
(全会一致)

65万1千円を削減し、歳入歳出予算の総額を26億1,349万1千円とする。

人事異動と管理職手当の廃止に伴う、人件費の削減による。



平成23年度水道事業  
会計補正予算（第1号）  
（全会一致）

収益的支出を35万7千円減額、資本的支出6万9千円減額し、職員給与費を既決予定額1億1,737万2千円から42万6千円を減額し、1億1,694万4千円とする。

人事異動と管理職手当の廃止に伴う、人件費の削減による。

訴えの提起について  
（全会一致）  
（1名退席）

天神山住宅が法令上の耐用年限を大幅に超過した老朽住宅であり、居住継続についての安全性を確保できないこと、町営



住宅の健全・合理的な運営にあたり支障があることから、佐野簡易裁判所に調停を申し立てたものの、不成立となったため、当該入居者に住宅の明渡しを求め訴えの提起を行う。

平成23年度熊取町一般会計補正予算（第2号）  
（全会一致）

7,500万7千円を追加し、歳入歳出それぞれ112億8,644万8千円と定める。

高田地区等における災害復旧費用4,248万2千円の増額。過誤納等還付金3,119万3千円の増額による。

## 意見書を採択

### 公立学校施設における防災機能の整備の推進を求める意見書

この度の東日本大震災において多くの被災住民が避難場所として公立学校施設を利用するとともに、必要な情報を収集し、発信拠点として様々な役割を果たしている。しかし備蓄倉庫・自家発電設備・緊急通信手段など防災機能が十分整備されていないのが現状である。

政府においては、大規模地震など災害が発生した際、地域住民の「安全で安心な避難生活」を提供するために耐震化等による安全性向上とともに防災機能の一層の強化を速やかに実施するよう強く要望する。

（提出先 内閣総理大臣、文部科学大臣、国土交通大臣、総務大臣）

### 震災からの復興に向けた補正予算の早期編成を求める意見書

3月11日に発災した東日本巨大地震・大津波被害からの本格的な復興は被災地のみならず、日本経済全体の復興を意味することとなる。政府が迅速に復興に向けた大規模な補正予算を編成し、執行していくことが、被災者に安心を与え、自治体が躊躇なく的確な事業を実施することにつながる。よって、政府及び国会に対し、一刻も早い復興の実現のため、早期に第二次補正予算を編成し、国会の会期を延長してでも早期成立を図るよう、強く要望する。

（提出先 衆・参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、国家戦略担当大臣、経済財政担当大臣、内閣官房長官）

### 当面の電力需給対策に関する意見書

東日本大震災に伴い、東北電力・東京電力管内地域の原子力発電所停止や、総理による中部電力浜岡原子力発電所の停止要請等により、夏場の電力不足問題は全国的な問題に発展している。

電力供給力不足は国民生活や日本経済全体に大きな影響を及ぼすため、予算措置を含めた電力需給対策として、下記項目につき実現を図るよう強く要望する。

1. 自家発電設備、太陽光発電・蓄電池、太陽熱利用システムの導入補助を大幅に拡充すること。
2. LED照明設備の導入補助や、エコポイント制度の復活等、国民に対して節電のメリットが実感できる施策を早急に実施すること。
3. 稼働中の原子力発電所の災害対策について、政府として早急に指針を示し、安全対策を講じること。
4. 電力需給のひっ迫が長期化することを踏まえた、法制度の見直しや運用改善について早急に検討し、必要な事項を実施すること。

（提出先 衆・参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、国家戦略担当大臣、経済財政担当大臣、内閣官房長官）

# 一般質問

## 学校施設防災機能の向上と運営方法のあり方 熊取町原子力防災計画の見直しと今後の課題

白岡 泰男



### 町立学校施設の防災機能向上について

**問** 大規模地震の災害発生時、学校施設が地域住民の応急的な避難所となる役割を担っている。その為に食糧・生活必需品など提供できる必要物資の備蓄や、避難生活に必要な諸機能を備える事が求められているが、教育施設のための防災機能が十分との指摘があるが？

**答** 学校施設の耐震化を計画的に実施、本年3月末に約88%来年度末で耐震化率100%となる。各小学校には、防災倉庫を設置、備蓄物資や資機材等も収納している。

避難所の運営は、町派遣職員が責任者となり避難者の自主的運営を促

### 熊取町原子力安全対策の見直しについて

**問** 福島原発の放射能漏れは、安全神話が脆くも崩壊、住民不安を招いている。京大原子炉実験所・原子燃料工業(株)が災害時住民の避難路と安全は確保されているのか。

**答** 広域緊急交通路として町役場と輸送拠点や災害拠点病院を連結する国道170号線(大阪外環状線)を選定している。

また地域緊急交通路として災害時用臨時ヘリポート、熊取町災害時医療センター(永山病院)、5つの小学校を連結する11ルートを選定している。

避難路についても防災マップに記載し、全戸配布している。京大原子炉実験所・原子燃料工業(株)に対して、より一層の安全対策の申し入れを行い万全を期すとの回答があった。

住民からの問い合わせも両事業所に確認を取りながら回答している。

**問** 東日本大震災を受け、原子力防災計画の見直しをどうするのか。

**答** 防災計画の見直しは秋ごろの方針に準じて行う。



定例会において各議員が行う町政全般に関する質問です。

## 大規模災害の想定と防災計画の見直しを 秋に国からの方針を受け見直しをする。 現在緊急点検中。

江川 慶子



### 大規模災害を想定した 防災計画の見直しを

**問** 東日本大震災により、多数の尊い人命と貴重な財産が奪われた。この教訓を受けて、熊取町でも大規模災害を想定した防災対策への見直しが必要。

☆防災計画が応急措置のみにならないよう、日頃から震災に強い町づくりと災害予防への意識を高められたい。



### 投票率・期日前の状況

**問** 投票率が年々低下しているが投票しやすい環境づくりが必要。

**答** 今回の町議選は52.01%に対し、前回平成19年度54.74%。前々回は56.17%。近隣も低下傾向。期日前投票は、ハガキが届いてなくても投票可。工夫して知らせていく。

### 通学路の安全について

**問** 久保地区の5差路警察と協議し路側線

等で安全帯の確保を。18年に地元と現地立会いを行っている。

**問** 朝代方面の学生対応

**答** 毎年4月に1年生を対象にしたオリエンテーションを実施。各学期の当初1週間程度教職員による指導。H22年2月より熊取町、警察、浪商学園の三者定例会議を行い学生の運転マナー向上に取り組んでいく。

**問** 子ども見守り隊、8日の安全デーの状況

**答** 登録者数109名。年数回研修会を開催。募集していく。安全デーでは地域、各種団体の協力がある。



### 熊取町の将来を見据え、住民に利益をもたらす行財政計画になっているか？

重光 俊則

#### 行財政構造改革について

**問** 第2次行財政構造改革プラン「アクションプログラム」の年度毎の実績と評価、必要な見直しはいつ行うのか？

**答** 平成22年度効果額等については9月に報告を行い、議会の意見等を伺い次年度に反映させていく。

☆平成22年度と26年度の基金使用額（約20億円）からみて、全体で約10億円という費用削減効果額は少ない。さらなる努力を望む。

#### 大阪府営住宅の維持管理業務について

**問** 長池及び公社熊取の府営住宅維持管理業務が平成24年4月から民間業者へ移行される見込みで

ある。町は町営住宅の管理を行っているので府営住宅の維持管理は難しい業務ではなく、府営住宅維持管理業務を受託する考えはないか？

**答** 長池の住宅（490戸）の指定管理受託は町にとつてメリットはないと考える。ただし、ここで結論を出すのはいささか早急と思う。町として最もメリットの大きい方法を検討し、府の話聞いてくるつもりである。

☆現在町内にある府営住宅の処分が大阪府の一存で決定されるのは、町にとつて大きなマイナスである。将来的に設置が必要な町営老人介護施設等の候補地としての検討も重要である。

#### アトムサイエンスパーク構想について

**問** アトムサイエンスパーク構想で、町や京都大学の負担や事業内容が明確になっているか？

**答** 現在、国会で「医療特区」法案を審議中で、大阪府とともに医療特区に指定されるよう努力していく。具体的な事業計画は今後の課題である。

☆熊取町に利益をもたらす構想にするには、PETなど治療前後の診断と検査を行う医療施設を町内に設置するのが最善で、財務的に大きく熊取町が関与していくことが不可欠である。



### ホームスタート(家庭訪問型子育て支援)の進捗状況は？ 小中学校の空調機器と扇風機の稼働時期と入札結果は？ 災害用備蓄物資の基準の見直しはあるのか？

梶谷 直人

**問** ホームスタートの進捗状況は。

**答** 「ホームスタートくまもり」が立ち上がり、「ホームビジター養成講座」に13名の方が受講され、10月より実施する計画です。

**問** 13名では少ないのではないのか？

**答** グレイゾーンに150名ほどいますが、試験的に実施していく予定です。可能であると思われまます。



**問** 凶書室の空調機器の

稼働時期と入札結果は。

**答** 7月のはじめ頃で約1,260万円です。

**問** 小中学校の教室に設置される扇風機532台の稼働時期と入札結果は。

**答** 8月上旬で約870万円です。

**問** 8月上旬では遅いのではないのか。もっと早く出来ないのか。

**答** 議会の承認を得ないといけないので、いくらか早くても8月となります。

☆一日でも早く子どもたちに良質な教育環境を提供してもらいたい。

クーラーが設置された熊取北中学校の図書室



災害用備蓄物資の基準の見直しはあるか。

**答** 各小学校の5箇所とひまわりドームに分けて保管しており、アルファ化米3,300食、毛布1,500枚など計画に定める備蓄量を確認しております。

今後大阪府において被害想定の見直しがなされた場合には、地域防災計画を見直す予定です。

災害用備蓄物資保管場所(ひまわりドーム)



☆ぜひ熊取町基準を作り、安心して住める町づくりに努めてもらいたい。



## 一般質問

# 一般質問

**問** 住民の命と財産を守るため「被災者支援システム」を導入してはどうか。  
**答** 費用対効果を検証したい。

渡辺 豊子



**被災者支援システムの導入について**

**問** 「被災者支援システム」は、阪神淡路大震災を経験した兵庫県西宮市が開発したもの。住民基本台帳のデータをベースに被災者台帳を作成し、被災状況を入力することで、罹災証明書の発行から、支援金や義援金の交付、救済物資の管理、仮設住宅の入退居など一元的に管理できるシステム。災害時における住民本位の行政サービスを提供できる体制作りとして、平時の時に導入・運用していくことは有益だと考える。住民の命と財産を守るためにこのシステムを導入してはどうか。

況に関する情報を収集し、費用対効果を検証しながら、導入の是非について検証していきたい。

**災害時要援護者の支援について**

**問** 災害時要援護者の登録の進捗状況はどうか。救急医療情報キット（命のバトン）を登録推進と見守り活動の一端として、配布してはどうか。

**答** 登録者数は344人で、避難支援者の確保が出来た要援護者は126人。社会福祉協議会が、民生委員や福祉委員を通じてすでにシート型の「緊急連絡カード」を希望者に配布している。

**うつ病・自殺予防対策について**

**問** うつ病・自殺予防対策にどの様に取り組んでいるのか。

うつ病の早期発見・早期治療につながるために、携帯電話やパソコンで手軽に心の健康チェックができる「心の体温計」を町のホームページに導入してはどうか。

**答** 中高年の方への講演会等の普及啓発事業とゲートキーパー養成研修等の人材養成事業に取り組む予定。

「心の体温計」については費用対効果から、現在導入を考えていない。



岬町の救急医療情報キット（冷蔵庫に入れておきます）

**災害時要援護者と支援者の状況**  
一部負担金免除の要綱作成の予定  
特定不妊治療費助成制度について

鯉谷 陽子



**災害時要援護者と支援者の状況は？**

**答** 要援護者の登録は344名で支援者が確保できたのが126名である。

**問** 支援者作りも大切であるが情報を管理しあうことも必要、覚書作りや、避難マップ作りをしている地域もあるがいかか？

**答** 介護施設など色々なところで情報を管理している。要支援者未登録者なども個人情報に気をつけながら情報収集したい。マップ作りなどは地域での自主的な活動で地域づくりをしてもらいたい。

**問** 高齢者実態アンケートの進捗状況は？

**答** 要認定者と要支援者

と65歳以上の無作為抽出した二千の方を対象に発送済み。

**問** 国は要支援者を介護保険から外す法案を通したが、アンケートの結果を5期介護保険計画にどう反映していくのか？

**答** 保険料を上げて利用を増やすことは出来ない。バランスを取って介護保険計画に反映していきたい。

**一部負担金免除について国の基準は また町での要綱は？**

**答** 国の基準は入院・災害、失業などでの収入減少・収入が生活保護以下で、預貯金が生活補助基準の3ヶ月以下で、すべてに該当する世帯を対象としている。町の要綱整

備は、現在作業中である。

**特定不妊治療助成制度を知らすべきでは？**

**答** 府の制度であるが町においても情報提供していきたい。不妊専門相談センターの周知も行う。

**問** 町での独自助成はできないか？

**答** 考えていないが、制度拡充を国や府に要望する。





# 子どもの安全対策について

佐古 員規



## 通学路の安全対策

**問** 熊取町での通学路の安全対策は？

**答** ガードレールや転落防止柵の設置、歩道の段差解消工事など。特に女児行方不明事案発生後PTAや自治会等のご要望により路側線の補修や道路照明灯の設置、さらには安全マップによる対策や、夜間における対策として防犯灯の設置見直しを行っている。また、安全パトロールや交通安全教室の実施においても支援している。

会を年数回開催中。スクールガードリーダーや熊取安全パトロール隊の方々などの参加により危険箇所などの意見交換を行い、安全マップの更新を行い、学校や関係機関へ配布している。また、日々の交換の場としてガードリーダーからの情報を迅速に関係者への情報提供を行っている。

**問** 各種防犯の団体との情報の共有化についてはどうお考えか？

**答** 情報交換の場として子ども見まもり隊の研修

掛けを作れないか？

**答** マップは3年に一度更新している。また、今後もより多くの関係者にお声掛けして、広く情報交

換の場としていきたい。※情報交換の場として有効で安全な推進会議等の進め方に少し工夫をもっと気軽に！

## 学校の安全対策

**問** 「ついたもん」の評価と不審者侵入の対策は？

**答** 学校防犯システム「ついたもん」は①学校に設置のカメラ映像を職員室で監視できる。②児童が通用門の通過時刻と映像が記録できる。③ICタグ持参により安全へ意識向上と不審者への抑止力になる。また教職員や活動団体等の連携を進める。※情報共有にホームページをうまく活用すべし！



# 議会のインターネット中継について・東小学校区の学童保育問題について・南山の手台におけるマンション建設問題及び建築協定について等

藤本 龍



**問** 初期投資5万円でUstream(動画共有サービス)による議会生中継が可能となる。5万円なら財政上の問題は無く、住民の権利を保障するためにも早期に議会のインターネット中継を導入すべきだと思いが、町長はいかに思うか？

**答** 4月の選挙により選ばれた新しい議員の皆様により検討していただきたい。

☆三重県鳥羽市ではほとんどの議会をインターネットで生中継しており、昨年12月13日の文教産業委員会では3、154人が視聴した。鳥羽市の人口はおよそ本町の1/2、単純計算だと本町で約6,000人の視聴者数が見込まれる。本町の第三次総合計画でも情報化技術を活用した行政情報の積極開示を目標としており、もはや躊躇する理由など無いと言えよう。

## 東小学校区の学童保育問題について

**問** つばさが丘地区の児童が北小学校区の施設に移送され学童保育を受け

ており、送迎上の問題等様々な負担を強いられる。今後、東小学校区内に新たな学童保育施設の建設予定はあるのか？

**答** 平成24年度実施計画業務、平成25年度には建設工事を予定している。

南山の手台におけるマンション建設問題及び建築協定について

**問** 法令上の要件を充たせば本町は建築を認めざるを得ないのか？

**答** 法令に適合している以上、許可権者である大阪府に手続きを進めざるを得ない。

**問** 住民自ら良好な住環境を守るために建築協定は有効か？

**答** 建築協定を活用することは最良である。☆建築基準法等の規制や町の行政指導だけでは良好な住環境を守ることが不十分である。意外にも町の権限は無いに等しい。結局のところ、住民自ら建築協定を締結し自らの住環境を守る必要がある。それゆえに建築協定の普及に本町は尽力すべきた。

# 一般質問

# 一般質問

## 「地域防災リーダー」の養成について 「災害弱者」への対応について 「打ち水」プロジェクトについて

矢野 正憲



**問** 東日本大震災を受け、地域に根付いた「地域防災リーダー」を養成すべきだと考えるがいかがか？

**答** 地域防災力の向上を図るため、自治会組織を活かした自主防災組織を育成していくことが重要と認識している。(38地区のうち13地区に設置)

東日本大震災の発生に伴い、改めて自主防災組織の役割、重要性が再認識させられたところで、これを機に、早急に組織率100%に向け、取り組み強化をしていく。組織が結成されるまでの間は、自治会役員方に、地域住民のリーダー的な役割を担っていただくべく、「自主防災体験学習」

等への参加を呼びかけて参りたいと考えている。

**問** 熊取町災害時要援護者支援計画の進捗状況と要支援者の未登録をなくす努力はどのようになっているのか？

**答** 登録者がいる全地区の町政連絡事務嘱託員を対象に説明会を行い、登録者に対する避難支援者の確保をお願いしてきた。要援護者登録者は344名で避難支援者は120名であります。各地域において、登録者と避難支援者の繋がりを構築するための取り組みを進めてもらえるように、支援を行っていきたい。地域によっては、支援が必要と思われる高齢者宅を訪問し、草の根的に積極的

に取組んでいただいている地区もある。

**問** 涼を得るための知恵として先人たちは「打ち水」の気化熱を利用した。節電を考え、8月の第1週 国の定める「水週間」に二次利用水を活用した「打ち水」プロジェクトを実施し、水の大切さや環境に対する啓発を行ってはいかがか？

**答** 打ち水は、庭先や道路に水を撒くことにより地表の温度を下げて、暑さを和らげる生活の知恵だ。ヒートアイランド現象が問題となっていることから、打ち水の効果が見直されている。本町も「水週間」に二次利用水を活用した「打ち水」を推奨するよう啓発を行う。

## 原子力関連施設の安全対策、建築物の耐震化促進について 府営住宅の指定管理(民間委託)移行について

坂上 巳生男



**原子力関連施設の安全対策は大丈夫か**

**問** 福島第一原発事故によって、「安全神話」に基づく原発推進政策の見直しが迫られている。本町には、京大原子炉と原子燃料工業の2つの原子力関連施設があり、不安に感じる方も多い。どう対応したのか。

**答** 両事業所に対し、4月14日に安全対策強化の申し入れをし、5月に回答を得た。それぞれ、緊急対応時のための機器、非常用電源の点検、連絡体制の確認、さらに全電源喪失時に備えて京大原子炉では、耐震防火水槽や可搬式消防ポンプなどの整備、原子燃料工業ではディーゼル発電機の追加を予定している。また、オフサイトセンターとの連携を密にし、必要に応じて申し入れを検討する。

**建築物の耐震化促進を**

**問** 地震の被害を小さくする上で、建築物の耐震化は極めて重要だ。学校など公共建築物の耐震化の進み具合、また民間住宅の耐震改修の進捗と促進について報告を求めます。

**答** 学校については今年度末で94%、来年度末で100%の耐震化となる。庁舎を含む公共施設全体では今年度末で86.4%の耐震化率となる。民間住宅の耐震化率については、平成22年度末で83%になっている。27年度末目標値90%を達成すべく、耐震改修補助制度の定額補助への改正やPRの工夫などで促進を図りたい。

**府営住宅の指定管理をどう受け止める**

**問** 来年度から、全ての府営住宅の管理が民間に委託されるが。

**答** 低所得者向け公営住宅という点は変わらない。モデル実施の評価でも特に問題ないようだ。

**問** 家賃は変わらないとはいえ入居者に不安はないのか。町が管理を請けられないのか。

**答** 大阪府はまとまった規模での委託を想定。町としても事務負担等、困難だ。

## 京都大学原子炉実験所の研究炉(KUR)と 原子燃料工業(株)熊取事業所(原燃工)の安全性について

平成23年4月14日に熊取町は両機関に対して一層の安全対策を申し入れ、5月11日に原燃工から、5月20日に京大原子炉実験所から回答を受け取った。これらは熊取町ホームページに掲載されているが、熊取町はこれらの回答をベースに住民にわかりやすい説明資料を作成した。その内容について6月3日の「議員全員協議会」で熊取町から説明が行われた。議員からの関連質問に対する町からの主要な説明内容は以下のとおり。

- ◆原子力施設の安全性について町内及び町外から電話やメールで5月30日現在、52件の問い合わせがあり、その都度、町が回答したり、ホームページに掲載する等の対応をしてきた。6月に入ってから問い合わせはなく、不安は解消されてきていると思われる。
- ◆熊取町内の放射線モニタリングの測定値に、福島の影響と見られる変化はなかった。両施設とも耐震性については、国の基準に基づいて評価している。今回の事故を受けて、必要な国の安全基準が見直しされ、必要に応じて、その基準を満たすかどうかについての指示が各機関にされるはずである。
- ◆京都大学には地震の専門家がおられるので、近く地震のメカニズムや耐震性についての勉強会の開催を計画している。耐震性については更に詳細を把握して、町全体の施設の安全性を確認したい。
- ◆原子炉の直ぐ近くに使用済み燃料プールがある。ある程度使用済み燃料の数が溜ったらアメリカに送ることになっている。今は30体しかなく、これらを使い切るまで搬出はない。
- ◆法令に規定された放射性物質の漏洩が発生したときには「原子力災害特別措置法」に基づいて国や関係機関に通報する。「非常事態宣言」を総理大臣が発令したら、必要な人員が集められ、必要な

環境モニタリング等の情報を収集する。熊取町は必要であれば屋内退避の指示を出す。基本的には法令に基づいて対応を行う。

- ◆福島の場合のように災害発生時のオフサイトセンターの編成と機能が十分でない可能性がある。事故発生時には本庁内にも対策本部が設置されるが、これらの機能が十分かどうか検討を行う。
- ◆町内のモニタリングポストの単位はGyであるが、現在TV等で報道されているのはSvである。大まかには1 Gy = 1 Svと見なして活用することになる。(Gy=グレイ、Sv=シーベルト)
- ◆町には住民からKURの老朽化についての質問はなかった。KURは40年以上経過している。高経年化の施設については法令に基づいて検査が行われており、国で安全が確認されている。
- ◆原子力施設の事故では、ヨウ素、セシウム、ストロンチウムなどが放出されるが、環境中の挙動は核種によって異なる。このような核種の地下水の中の移動は非常に遅い。京大原子炉の場合、放射性物質はすべて原子炉から300メートルの敷地内に落ちると考えられる。土の中の移動には非常に多くの年数がかかるのでそれほど心配することはない。

### 議員から以下の要望が出された。

- (1) 原子力施設の安全性や、発生する地震の大きさ等について、広報等を通じて住民にわかりやすい説明を行って欲しい。
- (2) 福島の原子力災害では、国の想定が間違っていた可能性がある。熊取町が国の現行基準を見直す要請を行う必要がある。
- (3) 災害が発生した場合、道路網の確保が非常に重要になる。国の補助もあるので、大いに活用して、適切に対処して欲しい。

# 平成23年度 議会報告会の予定

みな様のご参加をお待ちしています（議会だよりをお持ちください）

住民のみな様と議員との自由な情報及び意見交換ができるよう、議会基本条例に基づき「議会報告会」を開催しています。

\*この議会報告会は、区（自治会）単位で年1回開催しております。

	議員名（○班長）	3月・6月議会報告	11月実施予定 9月議会報告	2月実施予定 12月議会報告
1 班	○坂上 巳生男	若葉… 8月6日(土) 午後1時	大原	山の手台
	渡辺 豊子	小垣内… 8月6日(土) 午後7時	桜が丘	南山の手台
	奥野 博通	希望が丘… 8月18日(木) 午後7時	新野田	つつじヶ丘
	服部 脩二	自由が丘… 8月22日(月) 午後7時	大宮	七山
	佐古 員規			
2 班	○江川 慶子	つばさが丘北・西（合同）	和田	関空国際
	鈴木 実	… 8月27日(土) 午前10時	成合	小谷
	矢野 正憲	緑ヶ丘… 8月27日(土) 午後1時30分	美熊台	高田
	重光 俊則	五月ヶ丘… 8月27日(土) 午後7時	朝代 公社熊取	久保
3 班	○鱧谷 陽子	紺屋… 8月6日(土) 午後7時30分	野田	長池
	田中正 旗	大久保… 8月7日(日) 午後1時	熊取グリーンヒル	水荘園
	白間 泰男	青葉台… 8月7日(日) 午後4時	五門	泉陽ヶ丘
	糀谷 直人	東和苑… 8月24日(水) 午後7時30分	池の台	翠松苑
	藤本 龍			大久保サニーハイツ



より親しみやすい、議会だよりを目指してモニターを募集します。  
議会だよりを読んでいただき、アンケートにお答えいただきます。また、年1回ほど意見交換の場を設け、率直なご意見をうかがいます。

- ・熊取町内にお住まいの方
- ・募集人数 20名程度（現モニターの方も応募可能です）
- ・期間 1年半
- ・申し込み先 熊取町議会事務局

電話番号：072-452-9023 FAX番号：072-452-7103

メールアドレス：gikai-jimukyoku@town.kumatori.lg.jp

- ・締め切り 9月30日（金）

## 編集後記

東日本大震災が発生し、5カ月が経過しようとしています。被災にあわれた、東北のみな様方を想うと、オールジャパンでの一刻もはやい復興が急務であります。今後とも、みな様方の心の通ったお力添えを賜りたいと存じます。

今回の「議会だより」より、広報委員の顔ぶれが新しくなりました。身近な議会広報紙となる様一丸となり、がんばってまいります。

広報委員会

委員長 矢野正憲  
副委員長 鱧谷陽子  
委員 田中正旗  
委員 渡辺豊子  
委員 重光俊則  
委員 藤本龍

